



靖國神社の大祭に 合祀される護國の神

石城郡關係四十二英靈

來十月十五日より行はれる靖

國神社大祭に當り新たに御社

に合祀される英靈は昨十八日

陸海軍兩省から發表されたが

石城郡關係は

歩少尉山野邊勇(鶴村大字

江栗字鈴鹿)歩淮石山正司

柳田吉一(勿來)歩伍江尻武

ほか陸軍側三十九柱(海軍側

一柱で故勇士名は左記の如く

である

★工萬治倉新(内郷)工伍

雄(上遠野)同有坂菜吉(川

前)砲伍佐藤勝五郎(上小

川)衛伍馬目茂三郎(平)工

上淺野凌之助(好間)歩上草

野七郎(鹿島)同東海林勇(

磐崎)轔上柳田庄太郎(上

遠野)同通野龜之助(四倉

昨日午後の暴風來 被害割合に少なし

海岸欠壊と梨の落果

災害に過ぎなかつた

△小名漁魚市場前岸壁八米

同平櫻水前同一六米、同埋

立地附近二百米、江名町中

の作埋立地中一間延長十五

間等の崩壊

▲夏井川下流に架設大日電

の高壓線(夏井村方部へ送

電のもの)切離されたが即

刻だが安価處分が出来るので

損害額精々千二三百圓と見られ次で海岸方部は左記の

損失額精々千二三百圓と

見られ次で海岸方部は左記の

損失額精々千二三百圓と

小名濱港の 災害四萬余圓

中に打倒され被害僅少

小名濱港

の堤防は記の如く約四萬

里尺高約八間根返稻田の

二千圓見られてゐる

▲小名濱港埠頭八五米の堤

庫底を構築すると云ふ

堆積地を構築すると云ふ

文部下將兵は甘苦を共に
すと云ふことをば部下

官兵同甘共苦でブリ

アクアンピ・トンカン

クンクウと呼び、防禦

アラマニ・トランカン

國難に遭遇し物心を總動員
ら、其の同じく六年である。

且經泰の奥羽、坂東の奔走は

して國策遂行に邁進すべき

一途にあるのです、従つて

最初顯家卿の將となり、尋

ねばらくは鉢前銅後共に凡

茲堅らは鉢前銅後共に凡

